



7請願

受理番号	第 1 号
受理年月日	令和 7 年 1 月 17 日

矢巾町教育委員会及び町立学校等において
岩手モデルを完全適用し遵守することを求める意見書の提出についての請願書

紹介議員

寺 丸 秀 雄
高 橋 敬 太



令和7年1月17日

矢巾町議会議長 廣田 清実 様

矢巾町教育委員会及び町立学校等において
岩手モデルを完全適用し遵守することを求める意見書の提出についての請願書

請願者 〒028-3612

岩手県紫波郡矢巾町大字下矢次 1-17

漆原 謙一

TEL/FAX 019-697-5600

携帯 090-1493-8706

<請願の趣旨>

令和6年5月頃より、町立小学校にて児童と教師間の信頼関係が崩壊し、教師による不適切な指導が疑われる事案が発生し、現在、矢巾町教育委員会にて調査等が行われており、令和7年1月9日に矢巾町教育委員会主催の保護者説明会の際、不適切な指導が疑われる事案の相談件数等が報告された。保護者説明会について、新聞にて報道された。

しかしながら、最初の不適切な指導が疑われる事案からすでに三か月以上も経過し、その間、当該小学校、矢巾町教育委員会に対し児童の安全と学習権の保障の観点から対策や対応をお願いしてきたところではあるが効果的な対策は講じられず改善の兆しはなく、教師による不適切な指導が疑われる事案が増加し、学校での自傷行為があったことを児童から保護者に相談された事案もあり、現在では、登校困難児童の増加、成績評価不能等悪化の一途をたどっている。

岩手県においては、令和6年5月末に岩手モデルが策定され、矢巾町教育委員会においても岩手モデルの推進を図ってきたと思われるが、当初より岩手モデルを完全適用し遵守していれば適時効果的な対応や対策を行うことができたのではないかと考える。

よって、児童の安全と学習権の保障の為、次の措置が講じられるよう、矢巾町教育委員会に対し下記について意見書を提出下さいますようお願いいたします。

<請願事項>

1. 矢巾町教育委員会及び町立学校等において岩手モデルを完全適用し遵守すること。